別紙 評価基準書

(1) 評価方法 技術点、価格点により、総合的に評価する。

(2) 技術点

- ・ 提案書、プレゼンテーション、デモンストレーションによって、総合的に評価する。評価には評価表を用いる。

① 提案書

- ・ 評価表のすべての項目について評価する。提案書はA4横、100ページ以内とする。

② 評価会議Ⅰ（デモンストレーション）

- ・ 評価表の「デモ」に「○」が付いている項目について、評価会議Ⅰにおいて評価する。
- ・ 審査項目は評価基準書の通り。機能要件を4つのグループに分けて審査する。
- ・ システム画面を投影しながら説明する。
- ・ 現段階で、システムを操作しながら説明するデモンストレーションが難しい内容については、企画提案書を用いたプレゼンテーションとしてよい。
- ・ 「本県の統一する様式」のように、今後、カスタマイズして対応していく帳票等については、現在有している既存の帳票等を用いて説明してよい。

③ 評価会議Ⅱ（プレゼンテーション）

- ・ 評価表の「プレ」に「○」が付いている項目について、評価会議Ⅱにおいて評価する。
- ・ 提案書を投影しながら説明する。提案書以外の資料の追加配布及び説明は認めない。

(3) 評価の付け方

- ・ 評価項目、配点、基準は以下とする。「評価の観点」の項目を満たすかを目安とする。
- ・ 5段階評価基準について（5：提案内容が特によい、4：提案内容がよい、3：提案内容が普通である、2：提案内容がやや劣る、1：提案内容が劣る）

評価表

No	提案書記載項目	評価項目	デモ	プレ	評価の観点	配点
1	全体概要					
1-1	会社概要 実績	提案する統合型校務支援システムの実績 (仕様書1-7)		○	・ 資格や認証の取得および県域での導入実績など、安心して任せられることができるか。	25
1-2	コンセプト	提案コンセプト		○	・ 文部科学省の方針、校務や学校DXについて理解し、岐阜県内の全学校にとって有益な提案であるか。 ・ 本県の背景を踏まえ、導入目的・達成目標を理解した提案骨子であるか。	25
小計						50
2	システムの機能要件（統合型校務支援システム）					
2-1	統合型校務支援 システム デモグループ①	学籍管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 2-④⑥⑦⑬, 3-⑬⑭⑰, 4-③④	○		【デモ項目】機能要件確認表より 2-④⑥⑦⑬, 3-⑬⑭⑰, 4-③④ ・ 分かりやすく使いやすい操作性であるか ・ 業務改善に資する特徴を提案しているか ・ 代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	40
2-1	統合型校務支援 システム デモグループ①	学籍管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 2-④⑥⑦⑬	○		(2)教職員情報に係る操作が分かりやすく、教職員情報を一括で登録・編集することができる。また、セキュリティ確保のための権限設定、アクセス制御などを有しているなど、安心して使える工夫がある。	
2-1	統合型校務支援 システム デモグループ①	学籍管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 3-⑬⑭⑰	○		(3)児童生徒情報の閲覧、操作が分かりやすく、複数の条件を用いての検索、兄弟の一括設定、登録されている情報を組み合わせて作成する任意の児童生徒名簿など、使いやすい工夫がある。	
2-1	統合型校務支援 システム デモグループ①	学籍管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 4-③④	○		(4)転出入管理について、転学、進学する際、児童生徒の各種情報を自動的に引き継ぐ機能や、システムから出力された各種様式や抄本などを電子送信する機能など、使いやすい工夫がある。	
2-2	統合型校務支援 システム デモグループ①	日程・教育課程の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 14-④⑤⑧⑨, 16-③, 17-②, 18-②, 24-①④	○		【デモ項目】機能要件確認表より 14-④⑤⑧⑨, 16-③, 17-②, 18-②, 24-①④ ・ 分かりやすく使いやすい操作性であるか ・ 業務改善に資する特徴を提案しているか ・ 代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	40
2-2	統合型校務支援 システム デモグループ①	日程・教育課程の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 14-④⑤⑧⑨	○		(14)週案の登録・作成が分かりやすく、作成者や管理職のコメント入力や、当該週の予定（計画）および累計の時数の自動集計ができる。また、年度途中の担当変更がある場合であっても、それに応じた仕組みがあるなど、使いやすい工夫がある。	
2-2	統合型校務支援 システム デモグループ①	日程・教育課程の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 16-③, 17-②, 18-②	○		(16)(17)(18)年間計画、行事計画、学校日誌について閲覧、操作が分かりやすく、週案と紐づけられた年間計画の内容から、各指導内容の実施状況を確認できることや、行事計画が学校日誌や週案簿等に自動で連携できるなど、各種情報の連携で使いやすい工夫がある。	
2-2	統合型校務支援 システム デモグループ①	日程・教育課程の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 24-①④	○		(24)予定表・スケジュールの閲覧、操作が分かりやすく、教育委員会、学校がそれぞれの行事予定、出張予定者を登録できることや、予定表は、日単位、週単位、月単位で表示することができることなど、スケジュール管理がしやすい工夫がある。	
2-3	統合型校務支援 システム デモグループ②	成績管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 9-①②③④, 10-②③④⑤⑥⑦, 11-⑥⑩, 12-⑤⑧, 22-②	○		【デモ項目】機能要件確認表より 9-①②③④, 10-②③④⑤⑥⑦, 11-⑥⑩, 12-⑤⑧, 22-② ・ 分かりやすく使いやすい操作性であるか ・ 業務改善に資する特徴を提案しているか ・ 代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	50
2-3	統合型校務支援 システム デモグループ②	成績管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 9-①②③④	○		(9)成績管理に係る入力・操作が安心して行え、予め設定したルールに従った観点別評価や評定の算出、成績個票の作成、評価項目ごとの重みづけの設定など、素点入力から評価に至るまで使いやすい工夫がある。	

No	提案書記載項目	評価項目	デモ	プレ	評価の観点	配点
2-3	統合型校務支援システム デモグループ②	成績管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 10-②③④⑤⑥⑦	○		(10)通知表の作成に係る操作が分かりやすく、担当クラスや教科の設定により、入力可能な範囲が設定できることや、観点別評価と評定の整合性を確認できる機能があるなど、安心して使える工夫がある。	
2-3	統合型校務支援システム デモグループ②	成績管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 11-⑥⑩	○		(11)指導要録の作成に係る操作が分かりやすく、通知表作成などの際に入力された評定や所見のコピーができるなど業務改善に資する工夫がある。また、管理職等によるロックなど、安心して使える工夫がある。	
2-3	統合型校務支援システム デモグループ②	成績管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 12-⑤⑧,22-②	○		(12)調査書の作成に係る操作は分かりやすく、各種データとの連携や整合性の確認などミスなく入力する工夫がある。また、特別活動の記録は、中学在学中の活動を踏まえ、3年次調査書記載内容として登録できる。 (22)各種成績情報と進学先のデータを帳票にて進路面談用の個票として出力できる。	
2-4	統合型校務支援システム デモグループ②	特別支援教育の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 7-①②③④,10-⑩	○		【デモ項目】機能要件確認表より 7-①②③④,10-⑩ ・分かりやすく使いやすい操作性であるか ・業務改善に資する特徴を提案しているか ・代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	40
2-4	統合型校務支援システム デモグループ②	特別支援教育の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 7-①②③④,10-⑩	○		(7)(10)支援児童生徒に係る機能の操作や情報の管理が分かりやすく、通知表や指導要録の様式種別の選択、個別の支援計画・指導計画の次年度への引継ぎ、通級児童生徒の成績等の入力、管理など、使いやすい工夫がある。	
2-5	統合型校務支援システム デモグループ③	出欠管理、健康・保健管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 8-①⑦⑨,19-①②③,20-③④⑤, 21-①⑦⑫⑬⑭	○		【デモ項目】機能要件確認表より 8-①⑦⑨,19-①②③,20-③④⑤,21-①⑦⑫⑬⑭ ・分かりやすく使いやすい操作性であるか ・業務改善に資する特徴を提案しているか ・代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	50
2-5	統合型校務支援システム デモグループ③	出欠管理、健康・保健管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 8-①⑦⑨	○		(8)出欠管理に係る操作、閲覧が分かりやすく、各児童生徒の出欠情報の登録、特定の条件を満たす児童生徒の検索・抽出、同一の設置者内の出欠に関する統計データ等の集計など、使いやすい工夫がある。	
2-5	統合型校務支援システム デモグループ③	出欠管理、健康・保健管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 19-①②③,20-③④⑤	○		(19)(20)保健室の来室管理に係る操作、閲覧が分かりやすく、保健室の利用状況や来室した理由の入力、登録データからの集計や出力ができる。また、保健日誌には、保健室利用の状況や児童生徒の欠席情報を自動的に反映することや、欠席情報を病欠・事故欠・出席停止にわけることができるなど使いやすい工夫がある。	
2-5	統合型校務支援システム デモグループ③	出欠管理、健康・保健管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 21-①⑦⑫⑬⑭	○		(21)健康診断管理に係る操作が簡単であり、結果の入力には、入力欄に初期値を一括設定できる機能、「成長異常群」9分類に該当する児童生徒のリスト作成、既往歴の情報を入力・検索・閲覧、特定の条件を満たす健康診断結果をもつ児童生徒の検索など、使いやすい工夫がある。	
2-6	統合型校務支援システム	ダッシュボードの機能詳細や特徴、及び各システムとのデータ連携について 【プレゼン項目】機能要件確認表より 39-①②③④⑤⑥⑦⑧,40-⑥⑫⑬⑭		○	【プレゼン項目】機能要件確認表より 39-①②③④⑤⑥⑦⑧,40-⑥⑫⑬⑭ ・分かりやすく使いやすい操作性であるか ・業務改善に資する特徴を提案しているか ・代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	30
2-6	統合型校務支援システム デモグループ③	ダッシュボードの機能詳細や特徴、及び各システムとのデータ連携について 【デモ項目】機能要件確認表より 39-①②③④⑤⑥⑦⑧,40-⑥⑫⑬⑭	○		【デモ項目】機能要件確認表より 39-①②③④⑤⑥⑦⑧,40-⑥⑫⑬⑭ ・分かりやすく使いやすい操作性であるか ・業務改善に資する特徴を提案しているか ・代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	50
2-6	統合型校務支援システム デモグループ③	ダッシュボードの機能詳細や特徴、及び各システムとのデータ連携について 【デモ項目】機能要件確認表より 39-①②③④	○		(39) (設定者・教育委員会) 教育委員会向けダッシュボードでは、示される情報が分かりやすく、管内の全学校の欠席理由別統計や欠席人数の推移が可視化できることや、管内全体、小学校、中学校のように切り替えや並び替えをして表示できることなど、使いやすい機能がある。	
2-6	統合型校務支援システム デモグループ③	ダッシュボードの機能詳細や特徴、及び各システムとのデータ連携について 【デモ項目】機能要件確認表より 39-⑤⑥⑦⑧	○		(39) (学校) 学校向けダッシュボードは、操作、閲覧が簡単で、クラス単位で児童生徒の動静の把握や分析、長欠など留意すべき児童生徒の把握、対象クラスの評価・評定や学習状況の確認など、使いやすい機能がある。	
2-6	統合型校務支援システム デモグループ③	ダッシュボードの機能詳細や特徴、及び各システムとのデータ連携について 【デモ項目】機能要件確認表より 40-⑥⑫	○		(40)学校・保護者間の連絡システムに係る操作が分かりやすく、収集した欠席や遅刻等の情報を、校務支援システムで簡易な方法で取り込むことができる。また、連絡・配信に際し、連絡者・配信者が連絡先・配信先の相手の既読状況を把握でき、未読者のみを対象に配信ができることなど、使いやすい工夫がある。	
2-6	統合型校務支援システム デモグループ③	ダッシュボードの機能詳細や特徴、及び各システムとのデータ連携について 【デモ項目】機能要件確認表より 40-⑬⑭	○		(40)健康観察・教育相談システムでは、児童生徒の心や体の健康の把握が容易であり、児童生徒が心と体の様子や状態の回答を、それぞれ1日複数回できる。また、教職員が、児童生徒の心の様子の変化について、支援を要する気付きが得られる機能を有するなど、児童の安心・安全につながる工夫がある。	

No	提案書記載項目	評価項目	デモ	プレ	評価の観点	配点
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 25-①～⑧,26-①～⑩,27-①,28-①⑦, 31-①⑥,32-③④⑩	○		【デモ項目】機能要件確認表より 25-①～⑧,26-①～⑩,27-①,28-①⑦,31-①⑥,32-③④⑩ ・分かりやすく使いやすい操作性であるか ・業務改善に資する特徴を提案しているか ・代替案対応の使用感、及び、提案の有益性	50
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 25-①～⑧	○		(25)掲示板は、同一設置者内や学校内で、情報の共有を可能にする機能を有し、閲覧・編集可能制限や、校種間・学校間の共用掲示板、複数ファイルの添付、公開期間の設定、未読や最新のメッセージの確認や検索など、様々な用途への対応や使いやすい工夫がある。	
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 26-①～⑩	○		(26)メールは、閉域のネットワーク内のみで同一設置者内の教職員間でのやり取りをできる機能を有し、システムを利用している県内小中学校間の教職員へのメール送信、基本的なメール機能を備え、未読や最新のメッセージの確認や検索など、様々な用途への対応や使いやすい工夫がある。	
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 27-①	○		(27)文書共有（ファイル管理・書庫）に係る操作は簡単で分かりやすく、同一設置者内（学校間ならびに教育委員会）で、ファイル保管スペースを有し、分類整理、閲覧制限、作成・更新日時 of 把握など、使いやすい工夫がある。	
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 28-①⑦	○		(28)文書回覧に係る操作は簡単で分かりやすく、教育委員会から学校あるいは教職員に対して、各種の文書を配布・回収することができ、回答既読情報の確認など、使いやすい工夫がある。	
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 31-①⑥	○		(31)施設備品管理・予約に係る操作は分かりやすく、施設、備品の登録・管理、予約状況をシステム上で確認、重複防止など、使いやすい工夫がある。	
2-7	統合型校務支援システム デモグループ④	グループウェア、文書管理、施設管理、出退勤管理の機能詳細や特徴について 【デモ項目】機能要件確認表より 32-③④⑩	○		(32)出退勤管理の閲覧、操作は分かりやすく、教職員ごとの通常の勤務時間とは異なる設定、本人の各種集計状況等の視覚的な工夫やアラート表示など、適切な出退勤管理を促す工夫がある。また、教育委員会や学校管理者は、時間外勤務の合計や平均など、勤務の状況を容易に把握する工夫がある。	
2-8	機能要件	※【様式2】「機能要件確認表」による。	-	-	機能要件確認表に応じた点数とする。 ※標準対応◎=10点 カスタマイズ対応○=10点 代替案対応△=4点 対応不可×=不合格 満点を50点換算（（得点/満点）×50）	50
小計						400
3 統一帳票要件						
3-1	帳票要件	※【様式3】「帳票一覧表」による。	-	-	帳票一覧表に応じた点数とする。 ※標準対応◎=10点 カスタマイズ対応○=10点 代替案対応△=4点 対応不可×=不合格 満点を30点換算 （（得点/満点）×10）	30
小計						30
4 サポート要件						
4-1	操作研修	標準的な研修方法や内容について （仕様書4-1）		○	・提案されている標準的な研修方法、研修内容、回数、スケジュールは、学校の負担を考慮しながら、教職員の業務内容に応じて適切に設定されているか。	30
4-2	ヘルプデスク	保守及び教育委員会や学校からの問合せを受けるヘルプデスクについて （仕様書4-2）		○	・教育委員会や学校からの問合せを十分受け付けられるような体制であるか。 ・障害対応に係る体制が適切なものであるか。	30
小計						60
5 システム稼働環境要件						
5-1	クラウドサービス	クラウドサービスを提供する上での公的認証やサービス利用環境について （仕様書5-1）		○	・サービス利用環境が仕様書5-1の要件を満たし、クラウドサービスが安全かつ適切に管理・運用されることが期待できるか。	30
5-2	ネットワーク構成	県内の全市町村が運用できるネットワーク構成要件について （仕様書5-2）		○	・システムの構築について、構築前の学校設置者及び学校の状況が多様であることを踏まえて、柔軟に対応できるよう設計されているか。	30
小計						60
6 文字要件						
6-1	文字	文字要件について （仕様書6-1～6-5）		○	・仕様書6-1～6-5の要件を満たし、受注者に作業負担をかけず文字同定及び行政事務標準文字への移行を行う工夫があるか。	30
小計						30
7 プロジェクト管理要件						
7-1	プロジェクト管理	システムの品質を担保するための業務実施体制、プロジェクト管理体制、システムの導入計画について （仕様書7-1～7-6）		○	・業務体制が明記されており、スケジュールを遵守し、システムの品質を担保するための方策は十分であるか。また、発注者に対する支援体制・内容、負担軽減策は十分か。	30

No	提案書記載項目	評価項目	デモ	プレ	評価の観点	配点
小計						30
8 データ移行要件						
8-1	データ移行作業	データ移行の具体的な方法について (仕様書9-1~9-4)		○	・データ移行に生じる処理等について、範囲・手順・スケジュール、役割分担等について精査され、妥当性があるか。また、発注者に対する負担軽減の工夫やサポートは十分か。	30
小計						30
9 保守要件						
9-1	クラウドサービス ・パッケージ保守	クラウドサービス利用環境及び、パッケージの保守について (仕様書12-1,12-2)		○	・クラウドサービス利用環境及び、パッケージの保守の内容について十分であるか。 ・システムの機能拡張や法令等の改正に伴うバージョンアップ等の対応やサポートは十分かであるか。	30
小計						30
10 その他提案						
10-1	その他提案	仕様書の目的に鑑みて、本契約の金額内で追加提案がある場合は記載する		○	・本県の児童生徒や教職員にとって有益な追加提案があるか。 ・本事業の目的や背景を理解した提案となっているか。	30
小計						30
11 費用						
※	費用	※【様式4】「見積書」による	-	-	・全提案事業者の中で最も運用費用の低い価格を提示した提案事業者を満点とし、その金額からの乖離に応じて、減額して点数化する。※運用費用（5年間）の総額で評価する。 ※ 提案限度額を超える提案は、失格とする。 220×(全提案事業者中最低提案価格÷当該提案事業者の提案価格)	220
※	費用	※【様式4】「見積書」による	-	-	・全提案事業者の中で公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金（GIGAスクール構想支援体制整備事業）利用額が最も高い額を提示した提案事業者を満点とし、その金額からの乖離に応じて、減額して点数化する。 ※システム構築業務に係る初期費用の提案限度額を超える提案は、失格とする。 ※小数第一位で四捨五入する。 30×(当該提案事業者の補助金利用額÷全提案事業者中最高補助金利用額)	30
小計						250
合計						1000